## 廖日本国特許庁(JP)

@ 特許出版公表

## @ 公表特許公報(A)

 $\Psi 4 - 502490$ 

❸公表 平成4年(1992)5月7日

|    |                |     |                      |      |                                 |         | 40.7 |
|----|----------------|-----|----------------------|------|---------------------------------|---------|------|
| G) | ľnt.           | CI. | \$                   | 識別記号 | 庁内整理番号                          | 赛 査 請 求 | 未蔬求  |
|    | 22<br>22<br>91 |     | 5/00<br>1/00<br>1/00 | J    | 7730—4K<br>7803—4K<br>7202—4G % | 予備審查請求  | 存    |

你們(区分) 3(4)

(全 8 頁)

❸発明の名称 金属類、合金類及びセラミック材料類の製造法

> ②秤 顧 平2-501670 ●参出 順平1(1989)12月21日

参翻訳文提出日 平3(1991)6月21日 ❷期 陈 出 順 PCT/AU89/00550 **❷国際公開誊号 ₩000/07012 @回際公開日 平2(1990)6月28日** 

優先權主張 ②1988年12月22日@オーストラリア(AU)@PJ2092

マコーミック、ボール・ジェラ オーストラリア運邦6151 ウェスタン・オーストラリア、サウス・ 包 希明 看 -- F パース、オンスロー・ストリート 44番

ザ・ユエバーシティー・オブ・ オーストラリア連邦8009 ウエスタン・オーストラリア、ネツドラ ウエスタン・オーストラリア ンズ (巻地の表示なし)

人 縣 外級 **弁理士 青山 葆 外2名** 

AT(広域特許), AU, BE(広域特許), CH(広域特許), DE(広域特許), ES(広域特許), FI, FR(広域 動指 定 国 特許), GB(広域特許), IT(広域特許), JP, KP, KR, LU(広域特許), NL(広域特許), NO, SE(広 域特許), SU, US

最終質に続く

## 消状の範囲

1、少なくとも一つの基元医金属化合物と少なくとも一つの運元 脳の混合物を機械的活性化に対し、金属又は含金を生成ませ、

所望により発金編又は非金属を供給する化会物を反応資合物中に 倉寄ませてセラミック材料出成物を進成させ、そして/又は 所謂により少なくとも一つの物の金属又はメタコイドを、セラミッ

ク制料又は食食生成物に取り込むために便能混合物は含有ませるこ とを特徴とする、金属、金金叉はモラミック材料の生成点。

- 2. 少なくとも一つの頭元郎の存在下、道元性金属化金物を機械 的低進化に付し、金属生産物を生成させることを特徴とする、頻水 項1の方法。
- 3. 金属振進合物又は含金出成物を生成させるのに用いられる少 なくとも一つの還元剤の存在下、二叉はそれ以上の風元胜金属化金 物類を構成的活性化に似すことを特敵とする、諸東項1の方法。
- 4. まらに刺の金真及び/又はメタロイドを反応塗合物に含有点 せてさらに到る金属又はメクロイドも金属銀合物又は台企业取物中

た取り込ますることを発棄とする、繭衣頂2叉は請求損3の方法。

- 5. 少なくとも一つの選先和及び非金属又は非金属を挑除する化 命物の存在下、少なくとも一つの遺紀監念属化会物を構施的婚性化 に対し、マラミック材料生成物を処式させることを特徴とする、液 水項(の方法。
- ら、ように別の金属及び/又はメタロイドも反応混合物に動物さ せて、さらに別の金属及び/又はメタマイドをセラミッタ材料生成 物中に取り込ませることを特徴とする、請求項3の方征。
- で、反応退金数を商ユネルギーボールミル射跡により複雑的に活 性化することを特徴とする、免行請求項のいずれか一つの方法。
- 8、機械的活造化を不活性又は適定家間銀下に行なうことを特象 とする、発行環状型のいずれか一つの労徒。
- 9. 海浸剤を反応及合物に動如することを発管とする。先行請求 種のいずれか一つの方法。
- 10、複複的個性化を耐火的に実施することを特徴とする。先行 請求項のいずれか一つの方法。

特演平4-502490(2)

- (1) 理先性会属化合物が金属験化物等、硫化物類。ハロゲン化 物類、水素化物類、個化物類、炭化物類及び/又はリン硬塩類から 環状されることを特質をする、先行請求項のいずれか一つの方法。
- 12. 還完剤がスプレウム、マグネシウム並びデドリウムから選択されることを特徴とする、気行調求視のいずれか一つの方法。
- \*\*23、温光頭が酸化水素に啓耀したアルキルリチウム、液体アン モモアに溶解したアルカリ金属及びテトリウムーカリウム急金から 運探される液体であることを特徴とする、請求項1ないし11のい ずれか一つの方法。
- 14. 通光湖が水溝、塩素及び一酸化炭素から選択される気体で あることを砂蔵をする、純米塩)ないし11のいずれか…つの方法。
- 18. 方性により塩焼される金属、合金又はセラミック特制が総 機能度抗子を育することを特徴とする、免行情求項のいずれか一つ の方法。
- 16. サラミック新科生収製がセラミックキタ化物、炭化物、塩

17. マラミック材料点板物が掲載準体であることを検査とする、 顕軟別 1又はおないし! 6 のいずれか一つの方法。

## 蚜 智 幸

金属類、合食型及びセラミック材料環の製造法

本売明は、金羅版、金盛版及びセラミック材料館の製造物に関する。より扱しくは、本発明は、層元差金属化合物(類)を機能的活性化、化学原元に行し、金属線、含金融又はセラミック材料限を生成することに関する。

大部分の企業発素類は、突然では、鉱石水体の、酸化物質、硫化物質、硫化物質又はリン酸複類として存在する。特勢工能は、一般に超石から 維持酸化物類、緑化物類及び/又はリン酸塩類の分離能がに酸化物、 医化物及び/又はリン酸塩を純金属に素換する一又はそれ以上の選 元工程を含む。

一方、理元工程は、特製されている個々の元素に特異的であるが、 連常、酸化物、競化物及び/又はリン酸塩が第二のより正の製造を もった元素により過光される化学反応又は毎位により超勤される電 気化学反応のいずれかを含む。化学雇売方波は、しばしば、気頼又 は被標中で行なわれる一义はそれ以上の反応を係ら高温を必要とし、 これにより、深分な画気心迷底に速することができる。

母とんどの信用方法で、純金属頭が伝成し、これらは欠いで他の 金属類と認合し、僅々の動解及び納道技術を用いて合金類を形成す る。おも場合には純金属類から企金類を製造することは技術的に困 能であるかコストがかかり、金属酸化物質の適当な設合物から出発 する化学是元方法を計画することが考えられる。酸化物の混合物は、 建当な優元初の液が混び高温により、一般障で所望の含金能取物に 値変趣元する。このような方法は、多金額元素的名類の製造に用い られる遺元物数工程及び英温元(acreductice)工程を含む。これ らの工程は遺元刻としてカルシウムを被引し、1000で以上の進 低に和熱することを含む。

それらの競技構成成分を監解することによる金金額の製造の別途 万法以、機能的合金化方法として知られている。現核的合金化法は、 翻解文は高温度を必要とすることなく、総特保成成分の粉末から合 金額の製造を同能にする。機械的合金化方法は、高ニキルギーギー ルミル中で実施したる。ミル粉砕積をたより、ギールー別東ーギー

特表平4-502490(3)

の扱びボール - 野集一容器高爽の調に粉末製予の勧除と冷闘検会が 機り返し生する。 会会化方法は、冷超級会により符合した数字的に 清潔な裏面を安急する相互体制度必として超まる。 充分な時間を与 えることにより、機械的会会化方はは原子レベルで真の会会を製造 できる。 機関手致により調製することは、きもなければ不可能であっ た機械的合金化方法により残らかの合金額を類製することが可能で あることを示す。 又、機械的会会化は、特に元素粉末が反応の大量 の陽風、並びに会嘱側化合物類及び分散硬化合金類を示す場合。 ア セルファス合金類を製造するのに用いることができる。

本発明は、運元性金属化合物(類)から金属類又は合金類を製造するのに適した「職業的活性化、化学運元」と科する新規な化学建元方法に関する。機械的活性化、化学運元方法は、本質的に、機能的金金化方法の適用である。機械的場似化、化学超元の間、化学量元が機械的作用の結婚として起こり、金属化金物(物)を金属又な合金に運元することになる。

本発明の機械的類性化、代学源光方法は、艾、セラミック材料類、

武合物又は合金生成物を年度するのに用いうる。

別に又は付減的に他の金属及び/又はメチャイドを反応混合物中 に含有してもよく、これにより、この他の金属及び/又はメチャイ ドを金属、金属混合物又は含金生収益中に取り込ませる。

さらに他の撃機では、本金職又は非金属を提供する化合物を仮名 派合物に合有させて、セラミック制料を全成しつる。

ここでは又、他の金属及び/又はメテロイドをなた避合物やに会 書きせ、このůの金属及び/又はメテロイドをセラミック材料生成 物中に取り込ませうる。特に呼ましい無様においては、機械的語性 化は、濡エキキギーボールミル物弾により行なう。用語「高エネル チーミル粉降」とは、ボール低分類の簡単部分が連続的肌つ動物に 都対運動の収却を超片し、そして、ボールに分与されたエネルギー が、ボールー程来ーボール及びボールー的末ー等提前実の間の動木 設于の助神と埋台を終こすのに充分であるように、充分な機械的エ ネルギーが金額入量に適用される場合にボールミルに生する状態を いう。 即ち、会復議反び共会展標の化会物でである一文はそれ以上の明を 会じ材料制の製造に及ぶ。静ち、方法は、純金属類及び他の金属版 又なメタロイド類を含むそれらの合金類から会議類及び/又はメタ ロイド類名それらの組織物中に含みうるセラミック材料値に及ぶ生 成物を製造することができる。

本発明によれば、少なくとも最先性企業化合物と少なくとも一つ の選売到の現合物を機械的活性化に付し、金属又は社会金を生成さ 4

所養により実金漢又は非金属を供給する化合物を反応機合物中に 含省させてもチミック特料生成物を生成させ、やして/又は、

新型によう少なくとも一つの他の金属又はメタセイドを、セラミック材料又は合金生成物に取り込むために反応混合物に含有させることを特徴さする金属、金金又はセラミック材料の製造性を装飾する。 即ち、方法の一般様では、少なくとも一つの選元剤の存在で、還元 生金属化金数を機能的活性化に行し、金属色成物を急収させる。

謝の整保では、二叉はそれ以上の選元性金属北台物職を金属額の

高エキンギーボールしか内で、固体粒子、例えば金属化合物(類)、 非金属(種)又は非金属(額)を提供する化合物(類)、及び場元税地では、輸り返し要形し、粉砕し、そして接合する。粒子が高深する水 …ル値にはまると、高突力が粒子を変形し、粉砕し、原子的に循波 な新しい接続も生する。清潔な機関が放散すると、それらは互いに 接合する。このような製面は容易に酸化まれるので、ミル粉砕複数 は、好きしくは不溶性又は漫元常炉気で行なう。

高ニネルギーボールとルは、全ての適当な眼知の型のものであってもよい。例えば、とルは、内部に羽横草の系列を清えた型直ドラムを含みりる。強力なモーターが羽根扉を回転させ、朝根率は単にドラム間で鉄のボールを推作する。このような機様は、模型的な機用とルよりも10倍以上の障礙運転に過ぎることができる。「Tトライター(ettritat)」として一般に知られているこの型のとルは、凍団特許事で、7の4.359号及びベリーズ・フェカル、ニンジニアーズ・ハンドブック、5版、1973、6-29から8-30頁に記載されている。現に、高エネルギーギールとルは重力成存使者

## 特表年4-502490(4)

ニルミル、例えば米国特許事 4,627,959号記載のものであり うちa

静城的活性化は高エネルギーボールミル以外の手段によって適し うることが認識されらるであろう。本規和書では、別語「機械的活 性化」は、機械的手段によって砂末粒学の変形、接合及び粉砕を起 こす金での支続を含む。即ち、方板、野えば冷雨圧延又は押出加工 を含む。

以下の記載において、本務等の好ましい重複及び特色に関する便 直のために、過エネルギーボールミル特許による機械的治性化を引 用する。もかしながら、本礎制はこの技術に限られないこと又、短 権の効果を行する触の機械的活性化方法がボールミル特別に代わる ことができることが記憶される。

選先制は国体、液体又は気体でありうる。又、二叉はそれ以上や 星見剤を裏すれば用いうる。酸体運売制により、選売工格は、金属 化合物(間)の圧縮及び接合の関に視点又はその近くで起こと。これ 工程は、金属、合金又はセラミック材料が形成するまで終く。 数律又は気体温影剤により、反応は、高エネルギーボールミル率、 ボール/特末衝突により生じた新鮮な金属化金物表面と原示雰囲気 との機能の転換として総合る。方法の効率は、過元されている金種 化金物(質)と用いられる加工パラメーターに使びする。接着は衝突 エネルギー、衝突局波動、ボール/製末質量比、ボール管置、ボー ルの数、ミル粉砕時動、混濫、容屈板及び過冷剤を含む。過冷剤又 は他の方法腰部局の添加は、金属化合物類が層元される環境を強化 しうる。液活剤又は他の方法與抑和は、粉砕及び染合の過度を修飾 し、供達を防止する熱冷飲剤として作用しうる。

加工パラメーターは、処理される材料額の性質及び用いた機械的 適性化に体存する。実施例の方法により、以下の高エネルギーポー ルミル勢時に返したパラメーターが遅ましい。

衝突エネルギー 0.1-1.0 J、より好ましくは約0.2

5 J

御交復波紋 1-20033 a

ポール/粉末質量比、2:1ないし40:1、より好ましくは

## 10:1201.80:1

以下

容囲製 気体水素又は不燃塩ガス、利えばアルゴン

又は残留陰素及び水含量が100万当かり

0.0 部以下の空費

調滑料 全ての不満性液体、例えば無水ナルニン

高エキルギーボール(ル粉砕の間、1.8円の温度は衝突工程により発生する無により上昇する。加えて、機能的電元反応の発展性質が温度に何知的上昇を超こしうる。ある場合には、原花速度が充分に高く、そのため、構成成分の間已燃焼が結構として並じ、粉末の触解が超こりうる。この首己維維工程は、『自己伝搬異温合成』(elf-properating bigh tamperature synthesis)として知られている。含己無能の間に形成する生成物は、狭くしル砂砕によりをもは湿えをわうる。

選携に関するこれ新智時間は、これ動語の初めの誤関後される事

止すること、時間の固定期間に適した粉末不動(perder etations が を保持すること、次いでもの粉砕工程を促すことにより水質的 に増くしうる。この手間は、又、連続的に心粉砕の間に機能がない これるの反応に熱えを配さてのに無いうる。

本発明の対極は、又、機能的環体化の結果として、超過被重粒子の金属、金金類又はセラミック材料項を直接生成するのに用いうる。 これらの環構型子は、11970ン又はそれ以下の輸送を有しうる。

労法は、酸化物類、硫化物類、ハロブン化物類、水素化物類、窒 化物類、耐化物類及び/又はリン酸性類を含む医剤圏の金属化合物 物の種元に連用できる。唯一の制約は、適元工程に伴う降電気自由 ニネルギー変化が存在することである。固体反応材料類の粒子は、 新鮮な液菌を選択剤によらすために吸減的活性化の関、数除をれる ことが必要である。健酔は又、高内で生じる化学反応の応義として も生じうる。

上點のように、運元剤は膨体、液体又は気体でありうる。疾病固

**转表平4~502490 (5)** 

体理元別は、高い電気的陸性器体、剪えばカルシウム、マデキシウ よ及びナトリウムを含む。通動な液体電元別は、仮化水実能に前線 したテルチルワナウム環、反体アンモニアに溶解した T ルカリ金属 群及びナトリウムーギリウム合金類を含む。気は運光剤の例は、水 素、塩素及び一酸化炭素を含む。

機械的活性化の場底のため、環元制は集集的化学事長により反応 生成物から除去されらる。例えば、大ルショム金属を選売割として 用いると、得られる機化カルショムは、水との原体による水和され うる。次いで得られる水酸化カルショムを急当な治療に存储し、感 治により除空しうる。ある場合には、方法の適成のために適元成分 なを検索しなくてもよい。例えば反蛇の間に形成する酸化物な子は、 次いで分散硬化合金中、質質報(hard phase)の基礎を形成しうる。

以上の記載から、本発明が特定の金属化物類又は超元刺類の使用 は開理されないことは第らかであわう。きらに、遅光される特料又 は連光柄(版)は、材料板の少くとも一つが固体であれば、関連、液 体又は気体のいずれでもよい。

での主義技術材料類又は生成物類(又はそれらの一部)を含む。本ி 明の方法により生成されうるせきしょり材料類のタイプは、セラミッ クキウ化物類、液化物類、変化物類及び無化物類を含む。例えばす ウ化チタユウム、及び液化ジルコニウムは以下の反応により生取し ニュ

T;C1.\* 2Ns+2B → T;B.\* 2MsC),

Z;C1.\*+3Ms+C0 → 2;C+ MsO+2MsC);

本難明の方達は、又、キッシック材料組造権体験、例えば以下の

反応に示されるものを生成するのに高いうる。

Y+28.0.+8C40 - YBs.Cu,0-

上記仪応の一つの利益は、超位導体の放棄含量が、負換器による よりも化学書論により固定していることである。

上記した機械的派性化化参選元方法は、環解知其よりも数多くの 利息を有する。

合金額は、単加圏流体器、化学豊均的化合物類でありうるか又は、 各額が図路体又は化学量論的化合物類でありうる二叉はそれ以上の 相より似りうる。本方法により出版されうる金属類及び/又は合金 類心別は、駅、運輸、鉄、チタニウム、ブルファ又はペータ裏ちゃ う《Cuts》、Nitti、SaCO→及びミッシュメタルモ会む。

本順都書で使用される所語「セラミック材料」は、金属類及びお金 電鉄の北台物類である一叉はそれ以上の得を含む材料をいう。マラ ミッチ材料類は、金属類及び合金製以外の化学的に無器である、金

- ) 方法は、最先金金属化合物類から、高温度を用いることなく異 関約に適味な会員無多値接形式させる。
- 2. 方法は、通元性化合物類から、促金物類を純粋金属類にまず加工し、次いで合金類を形成するために純粋金属類を混合するととなく、物文金成物を解釋が成るせる。
- 3. 才迷は、バルグ金属、合金又はセラミック有料をまず製造し、次いでそれを物本形に変えることなく、粉末生成物を直接形成ませる。
- 4. 方法は、金属、合金又はセラミック材料をまず当成し、次いで 超雑粒便性子を出来させることなく、金属器、白金類又はセラ ミック材料の超粉能便能子を返接形成させる。

利瓜(1)ないも(4)は、虚構や高速度(機解/鋳込又は粉末冶金) を用いて生成することが困難である反応性元素類及び合金、例えば ・ 常止概元素の場合に重要である。ほられる生成物は、広範囲の粉末 治企への応用に薄している。

本発明を以下の実施例により絶迹し、示す。これらの実施例は、

いずれにせよ本発明を設定するものと解釈すべきでない。

#### 實達制 1

酸化解及びカルシウムを、SPEXモデル6日901キリー/ミル、流入れ機パイアル及び3つの微化タングステンポールを用いて 透地容闘気(N,ガス)中、稠慮剤としてリルエンを用いまれ物神した。ボールの金質量は約2をグラムでボール判除疾質量比は約3: まであった。さらに10%のカルシウムを加えた等原子質量の指(酸化剤として)及びカルシウムを24時間ミル粉砕した。約6程のドルエンを構備剤として用いた。まル粉砕のわち、反形生成物を2時間指により同定した。ミル粉砕は反応:

#### Cu0+Cz → Cu+C40

を生じ、時間の陽節として次郷に超さていることが利った。20時 明ミル野計扱、皮忠は完結した。ミル朝神充下液、酸化カルシウム と飛展電力ルシウムを、水との便応はよりC∗Oを水和することを 含む標準例技術を明いて除去した。次いで得られるC∗(Oド)。を精 乾體に俗解し、連項により輸去した。

## 異境例 4

等原子質量のでn(2nOとして)及びCn(CnOとして)を実施列を 及びるのとなり10料過剰のカルシッムと共に乾燥した材砕した。 この実験では、無バイナルを0℃に治却し、アルゴンガスを不活法 雰囲気として用いた。iへ粉砕料間に24時間であった。iル粉砕 の把了において、血球物はま<sup>1</sup>Co2n金属酚化合相及びCoOからなった。
線定便応は

C \*○+ Z n○+ Z C \* → 2 C \*○+ G u Z n(A\* 真ちゃう)
である。

## 実施例 5

等原子質量のサタエウム(液体回駆化サタニウムとして)及びナダ ホシウムを、付加的しるギアグネンウムと共は、全質菌86ダラム の8つのステンレススチールボールを用い支援到1のようにもル粉 砕した。とル粉砕は反応:

TiCl.+2Mg → Ti+2MgCl.

を生じ時間の関数として次第に超きた。18時間のミル粉砕後、次

#### 食務剤ク

版化網とカルシウムを、さん粉砕筋に関係側を粉末に添加をす、 又、糊ボールを限化タングステンに置き構えた以外は実施例とに記 載したようにしてされ始砕した。粉末を24時間まで種々の特闘で 「転頭」と本物砕した。約10分のされ始砕後、自然発生的規模及び 粉末の融解を借こすのに充力な施が、運先工程の成本の発熱により 機定した。燃烧工程の生成物の実験により、Cu、CuO、Ca、Ca O、CaCa、CaiO改びCu,CaO。中存在を示した。さらに24 耐間のされ始砕後、機械的顕元と自金化が能をて、体在する最終俗 はCaO及びCuであった。

#### 実施例 8

酸化鋼及びエッケルを実践例でのようにしい効果した。 ミル粉砕は選手反応:

CEO+NI - CH+NIO

を生じ、24時間のミル機路後、反応が充下するように決勝に起き た。実施例2は対けるような自己整備の業績は見られなかった。

# 心が発了した。その動体の発了はおいて、以下の手段の一つを用いてMeC:,及び角反応以降を下iかる除法した。

事限 1、これ特許結束を水中10分計C1の溶液で洗浄しMaC i \*及びMaと右解し、薬いて無菌水で挟浄し濾過した。手段2によ り、MaC2\*及びMaを、10 \*\*トールの真莖下、900℃で24時 間裏紫熱質により除当した。手限1及び2の結果、それぞれ、約0. 2及び2 \*\*\*産の平的粉末サイズとなった。

## 実施例 6

原増化ナタユウム及びマグネシウムを、した粉砕をパイアみるた 即することによりゃさらでの過度で実施したこと以外実施到るに記 載したようはもお粉砕した。~55℃で、面増化ナタニウムは固体 (触点=~24℃)で、した粉砕は原播反応を伴った。3時間のした 粉砕板、反応は美半した。

## ・ 実施到了

会全Ti=6別Y−4%Aをも放するのに適した量のTiCe.、 VCも及びAをCesを15%通利マグキレクムと共にしル粉砕した。

## 特表至4-502490(7)

また特殊は、実施例5 に配載したように実施し、合金粉末が13時 開始に形成した。

#### 実機例 8

等原子質量の運動(2 ac)として)後びチタエウムを、10 %運動 のチタニウムにとちは実施消しに記載したように転俸さル粉砕した。 X銀回が分野は、長郎・

22m0+7: - 22m+TiO.

が約5時期被陥迫し、49時間後に本質的に完了したことを示した。 株块双形は起音なかった。

別の不の試験で、試験を8.5時間14時時した。14時間必は、 2及び13時間の間の時間の一定期間が止した。13時間必済した 試料では、機塊は、1.4倍路を再開功能2時に起きた。燃機に製す を時間は保持時間の減少と共に増加し、6時間発持した試料につい では、燃液は14%時を再開始後73秒で超また。燃焼は2時間発 止を得った試料では見られなかった。13時間保持液の関値に要す も時間は、施得1.2%時時間の時間と共に減少することが何か、6

## 发链例: 0

全体組成するaccvsO、。を与えるのに通じた質量のYsOs、Ba 及びCsOを発現機2の配載されるようにミル筋降した。約15分のミル粉除後、反応:

!/2Y,O.+2Ba+9CuO → YBacCucO...; が逆続反応により起また。

## 実施例11

全体組成を BarCurOrを考えるのに適した質素の Y、 BaOr及 びCaOを実施到 2 に記載されるようにされ始許した。 約1 4 分の i \*物理後、反応:

Y + 2 8 a 3 . + 3 C u C - Y 8 a. C a, O .

が鉄焼反応により起きた。

時間ミル形件した試料では機能はき砂糖に起こう。5 時間後では機能は89歳に超こり、一方、4,5時間ミル粉等した試料では栄施は超さなかった。

#### 実施例で

以下の気感は、実施例1なおけるように、表示の反応物質をより 続粋することにより実施した。10%の化学重論的は透到の進元素 を含む約8グラムの約束を全額験で用いた。よル粉砕時間は放けな いし48時間に減った。

 $3 CuO + 3 AE \rightarrow 3 Ce+AE_{*}O_{*}$   $CuO + ME_{*} \rightarrow Ce+ME_{*}O$   $2 CuO + Ti \rightarrow 2 Cu+TiO_{*}$   $CdO + Ce \rightarrow Cd + CeO$   $FeeO_{*} + 3 Ce \rightarrow 2 Fe+2 CeO$   $5 Ti + 2 V_{*}O_{*} \rightarrow 4 V + 3 TiO_{*}$   $2 sO + Ce \rightarrow 2 si + CeO$   $4 CeO + SE + 4 Cu+FeeO_{*}$ 

## 医弗耳登翰多

|  | ALL PROPERTY OF MARKET SHOWN IN PROPERTY OF   | Annual legal deres benedikt  | (4014414 ELL) #  |
|--|---|--|--|
| Acres  | on the fallower appeal depart Claric receive to   | PET OF TO LIGHT PLATFORMS CIN  | (6'12'11 <b>61'16</b> 4 and 10   |
| Ins. C   | 1 SEE 146. 504. 502; FEE 1/4, U/A.  | CDVI 35 AX   |  |
|  | ME 240m   |  |  |
|  | PIAL  |  | <del>,</del>   |
| CC++++   | outher types ( Classical  | 41+44 F2#8#+   |  |
| F.   | ; 400 \$/00, \$/04, \$/12: ¢  | 12C 1 No. 1/141 35-18 35/00  |  |
|  | !   |  |  |
|  | Personnerses Exercised elder the  | Armens Germen arter  |  |
|  | le de spiere that much sacapped dir 24  | clucies in the Philips desirent  | w 0  |
| 1  | Fi grava  |  |  |
|  |   |  |  |
| DY. It   | CHESS COMMIND TO BE REPORT !  |  |  |
| de: 45 e- 4  | r i Classian of Dorseon, Schiefedingen  | a share anihalicity  | Delector to  |
|  | 67 150 T41 4-424 < [95.0]   |  | J CLISO PO 33  |
| J  | TOTAL CONSTITUTE ATTEMPT OF STATES.   | METHOD IN THE BEST   | 1 (1 + 17)   |
| 4  | P.J. 1960 ADDES SERVE SERVE   | ATTEMPT OF LAW SALE  | La . m   |
| -  | 1 (12).46.40)   | Printed To 10th Tard   | 1  |
| 4  | i Para, Common responsibility of automotive in  | 455 r21.86.56r   | 1<br>6 et + 17:  |
| 77   |   |  |  |
|  | I man a summaria a series a se    |  | Y  |
| •  | Ut, a., 1044000 (Straus ex ex) 20 Hay 1987  | 138.64 853   | ti - 17)   |
| P. a   | Ut.a., 1964 100 /ODAMH 42 41/1 20 HB 1887  <br>  Ut.a., 1964 100 /ODAMH 42 41/1 20 HB 1887  <br>  100, 12-40)   |  | 11 - 17)<br>(L - 17)   |
| r.   | i<br>1 10.1. shade (see the continue of the conti | kirangar Juan  | (  |
|  | 106.14.49)  | (Christians)   | (  |
|  | i<br>1 10.1. shade (see the continue of the conti | (Cpcfpmc) (Cpcfpmc)  | ( (L = 17)   |
| 7 10   | 100,4, 95/00,56 (SCHETTER CHARCES 1200 ) 100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)  100,16-69)   | (Congests) (Congests) (Congests) (Annual of the congests from the congests of  | ( () + 17)   |
| 7 19<br>147 44   | 1 10.4. SPANIS (SCHITTERS CHECKS LING) (S 100.16.4.69)  1 (01.16.49)  1 (1.16.40)      | (Conjumn) (Conjumn)  (Conjumn)  Liter measurer stall fabra  forgates forg. Fri way ga- for part in earliful stall  fater to employees the  | ( q) = 17)   |
| 7 F0   | 1 19.4. SA-SAGA (SCENTIFIC COMPLES 120) : 1 (Di. 10-0)  1     | (Condition (A) (Conditions)  ( | ( () = 17)<br>   |
| 7 F0   | 100 19/100.00 (SCIENTIFIC COMMUNICATION 100 1   | (Conjume) (Conjume)  Living sections of distance of the section of | ( th = 17)   |
| , 10<br>44<br>44<br>44<br>44<br>44<br>44<br>44   | 1 100.1. 184/8039. (SCIENTIFE COMMENCE TIDD) 1 1 (Dit. 18-09) 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4   | Congdon (Congdon)  Congdon)  Livier somere stall taken  Congress force for force of  From the conglete of  Congress force force of  Congress force of  Congress force  Congress force  Congdon   | ( () = 17)<br>8<br>8<br>8<br>8<br>9<br>6<br>6 or glowisty name<br>the age (equal to a<br>principle of that<br>principle of that<br>principle of that<br>principle of that<br>principle of that<br>principle of that  |
| 7 30<br>64<br>74 40<br>74 40<br>64<br>74 40<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64<br>64  | 1 10 194/2019 (SCEENTERS COMMUNICATION 1 100  | Congine 3687  Chief meaning addition (Congine)  Chief meaning addition (Congine)  For any in excelling wife affect of the congine of the cong | ( th = 17)   |
| 7 10<br>eri<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40  | 1 19.6. I SANGLAN (SCHOOLTERS COMMENTS 1200) 1 1 (Dis. 10-89)  4  4  4  4  4  4  4  4  4  4  4  4  4  | Congdon (Congdon)  Congdon)  Livier somere stall taken  Congress force for force of  From the conglete of  Congress force force of  Congress force of  Congress force  Congress force  Congdon   | ( ch = 17)   |
| 7 30<br>90<br>90<br>10 40<br>10 40<br>40 40<br>40 40<br>40 40  | The state of the s    | (Chedinal)   | ( 1, 17)  I to 17) |
| 7 70<br>60<br>70 40<br>40 40<br>40<br>40 40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>40<br>4   | 1 19.0. 19.400.9 (CONTRIVER CONTRIVER CONTRIVE    | (Chedamile) (Chedamile)  (Cheda | ( i. a. 17)  E   |
| 7 79 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44  | 1 10 19/100.96 (SCIENTIFIC COMMUNICATION 1 100  | (Chedinal)   | ( q. = 17)  E  F  F  F  F  F  F  F  F  F  F  F  F  |
| T TO THE CASE OF T | 1 10 19/100.96 (SCIENTIFIC COMMUNICATION 1 100  | (Condense)  | ( q. = 17)  E  F  F  F  F  T  T  T  T  T  T  T  T  T   |
| 7 10 40 60 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10  | 1 100,1 194,400,0 (SCIENTIFE COMMUNE TOD) 1 100,1 194,400,0 (SCIENTIFE C    | (Condense)  | ( ( - 1))  I I I  I I I  I I I  I I I  I I I  I I I I  I   |
| T TO GO OF THE STATE OF THE STA | 1 10.1. 34/8034 (SCEENTERS COMMITTED LINE 120) 1 100.10-00 1 100.1    | (Condens 1489  (Condense)  Liver remarks and there departs from Privage for the Condense of the Condense for the Privage for the Condense for the Privage for the Condense for t | ( ( - 1))  I I I  I I I  I I I  I I I  I I I  I I I I  I   |
| TO SEE THE SEE | 1 100,4; 36,400,06; (SCIENTIFIC COMMITTED LAND); 1 100,14-69)  4 100,14-69)  4 100,14-69)  4 100,14-69)  4 100,14-69; 100    | (Congress)  (Congr | ( 2 - 17)  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1   |
| TO SEE THE SEE | 1 10.1. 34/8034 (SCEENTERS COMMITTED LINE 120) 1 100.10-00 1 100.1    | (Congress)  (Congr | ( ( - 1))  I I I  I I I  I I I  I I I  I I I  I I I I  I   |

## 特表平4-502490 (8)

## GOOD TO THE DISTRICTION COME SECTION OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY AND ASSOCIATION OF THE PROPERTY OF THE PR

This began tiggs the lowes 15" publication levels parace, jumily restant splatny to the parase decreases either in the accommendational necessariants search sports, the approximation learns office in it no very limite that these particulants which are mainly given for the purpose of information.

| Reserts Comment:<br>Cated in Search<br>Report |         |                | Patric                      | . Smily seri |                                | _          |                     |   |
|---|---------|----------------|-----------------------------|--------------|--------------------------------|------------|---------------------|---|
| <b>4</b>                                      | 466F2B1 | 10<br>17<br>17 | 15101/16<br>229499<br>83842 | #<br>,p      | 970018#<br>62166200<br>8606476 | ESI<br>CME | 6095.784<br>865/013 | _ |

TOP OF ANECE

| Yene       | PACIFICAL CONTINUES MANY DES SATUR SETTA   |                       |
|------------|--|-----------------------|
| ^          | 00.00 MATRICY ACCESSION   C. 43-36005;/13. Class 105;<br>  00.4, 1501550 (RECONSTRUCTORICS) † Secure 1667 (07.45-45)   | 0.00                  |
| 1 -        | 1000日  | 0 17)                 |
|            | (C.A. 120123 (CEDC. MARTY, STREET) 15 Proving 1984<br>(15-32-38)   | 12 = 42)              |
| 1          | !  |                       |
|            | İ  | ļ                     |
| 9.71       | CONTRACTOR SERVICE CONTRACT CARRY SEEF PORT OF SERVICE CARRY SEEF PORT OF S | !                     |
|            |  |                       |
|            | rans land, amount repair) had you push attached to compact of manage.<br>Too lay retiguely teleponer   | MANN YOUNGER          |
| 1-13       | Flam Coppers Google they relate to authory matter Add Antohred<br>appears to their Authority, many;  | TO B?                 |
| į          |  |                       |
| 1 1.0      | state autore beseare sky reight op gerig er ine skierhejighet :  |                       |
|            | ted dable - will be proceeding regulationed to best by setted that he  |                       |
| :          | recense (small access can be carried acc, appellection)  |                       |
| į.         |  |                       |
| ;          |  |                       |
|            | Çigin nyapara bozazia chiy asu dependent blanbb ebi dro hbi drytt<br>2004 too eansee doe tried sentanoor at FET Trie 0 % 180:  | led to opportunite    |
| 900-0      | CHAPTER SEE WITH O SERVICE V LACUE !   |                       |
|            | employed Englishes becomes fault betting territors in this 'ager   |                       |
| i an arith |  | distant alleries de   |
|            |  |                       |
| ;          |  |                       |
| 14. (1.4   | p pli reported and transact comment force were about made by the east tops   | el dhis thisteach     |
| ì          | earph regard decease all accurately places of the deserving that about the   | LLIA.                 |
| P. 13 4    | s gary expe al top experient andicional acoust four para (401) april 6<br>acordational descent regard appears (1944) (1948 Athina ar 150 Schatchaide   | e sie Applicatel, Mic |
|            | evel dess seen asser sencialically studen:   |                       |
| !          |  |                       |
| i          |  |                       |
|            | 8 Páguiros mastrosses sparca feas pers troits meis me 1966 ha 196 haptibas.<br>Espringilanda semilas togmis de l'autolizand de che impositot burgs Botile  |                       |
|            | E II danbas ay dista manaray   | *******               |
| i          |  |                       |
|            | a min ledeckimis sindag opald by podrykod viljakod diretr judicijino bi<br>Na linarjasijasa, dayyening aplikatija dig han lantsa dagaban of diy ati  |                       |
|            |  |                       |

Intermettered data. action to. Finish 60/00230

| 第1頁の統含<br>劉int.Ci.* |                      | 識別記号            | 庁内整理番号                        |
|---------------------|----------------------|-----------------|-------------------------------|
| C 01 G<br>C 22 C    | 3/00<br>1/ <b>04</b> | Z A A<br>A<br>B | 7202—4G<br>7619—4K<br>7619—4K |
|                     | 1/95                 | ABEDDE          | 7619-4K<br>7619-4K<br>7619-4K |

②発 躬 者 シャファー、グレイアム・バリ オーストラリア連邦6008 ウエスタン・オーストラリア、サビア コ、バーカー・ロード 370番

## PROCESS FOR THE PRODUCTION OF METALS, ALLOYS AND CERAMIC MATERIALS

| Publication number: | JP4502490 (T)   |     | Also published as:          |
|---------------------|---|-----|-----------------------------|
| Publication date:   | 1992-05-07  | 凮   | WQ9007012 (A1)              |
| Inventor(s):        |   |     | ZA8909850 (A)               |
| Applicant(s):       |   | 1   | US5328501 (A)               |
| Classification:     |   | Ti. | NZ231941 (A)                |
| - International:    | C01G3/00; B22F1/00; B22F9/04; B22F9/18; B22F9/20; C01G1/00; C04B35/45; C04B35/65; C22B5/00; C22B5/04; C22B5/12; C22C1/00; C22C1/04; C22C1/05; C22C1/05; C22C1/06; C1/00; C01G1/00; C01G3/00; B22F1/00; B22F9/02; B22F9/16; C01G1/00; C04B35/01; C04B35/65; C22B5/00; C22C1/00; C22C1/04; C22C1/05; C22C1/10; H01L39/24; (IPC1-7); B22F1/00; C01G1/00; C01G3/00; C22B5/00; C22C1/04; | Ō   | KR960014946 (B1)<br>more >> |
| - European:         | C22C1/05 B22F9/04; B22F9/18; C04B35/45; C04B35/65; C22B5/00; C22B5/04; C22B5/12; C22C1/00; C22C1/10F; H01L39/24J  |     |                             |
| Application number: | JP19890501670 19891221  |     |                             |
| Priority number(s): | AU1988PJ02092 19881222  |     |                             |

Abstract not available for JP 4502490 (T) Abstract of corresponding document: WO 9007012 (A1)

A process for the production of a metal, alloy or ceramic material which comprises subjecting a mixture of at least one reducible metal compound and at least one reducing agent to mechanical activation to produce a metal or alloy. A ceramic material may be produced by including a non-metal, or a compound which provides the non-metal, in the reaction mixture. At least one other metal or a metalloid may also be included in the reaction mixture for incorporation into the ceramic material or alloy.

Data supplied from the esp@cenet database --- Worldwide

## **PCT**

#### WORLD INTELLECTUAL PROPERTY ORGANIZATION International Bureau



| ••  | (4                             | 3) International Publication Date:   | 28 June 1990 (28.06.90  |
|---|--------------------------------|--|---|
| (,  | 00550                          |  |   |
| (30) Priority data: PJ 2092 22 December 1988 (22.12.88)   |                                | pean patent), CH (European patent), ES (European patent), IG (European patent), IT (EKR, LU (European patent), NSE (European patent), SU, US | patent), DE (European pa<br>FI, FR (European patent)<br>European patent), JP, KP<br>L (European patent), NO |
| <ul> <li>(71) Applicant (for all designated States except US): THE UVERSITY OF WESTERN AUSTRALIA [AU/N]. Nedlands, W.A. 6009 (AU).</li> <li>(72) Inventors; and</li> <li>(75) Inventors/Applicants (for US only): McCORMICK, I Gerard [US/AU]; 44 Onslow Street, South Perth, V6151 (AU). SCHAFFER, Graham, Barry [IE/AU]; Barker Road, Subjaco, W.A. 6008 (AU).</li> </ul> | UNI-<br>'AU];<br>Paul,<br>W.A. | Published  | ne limit for amending the   |
| 74) Agents: CORBETT, Terence, G. et al.; Davies and Coon, 1 Little Collins Street, Melbourne, VIC 3000 (A   |                                |  |   |

(54) Title: PROCESS FOR THE PRODUCTION OF METALS, ALLOYS AND CERAMIC MATERIALS

## (57) Abstract

A process for the production of a metal, alloy or ceramic material which comprises subjecting a mixture of at least one reducible metal compound and at least one reducing agent to mechanical activation to produce a metal or alloy. A ceramic material may be produced by including a non-metal, or a compound which provides the non-metal, in the reaction mixture. At least one other metal or a metalloid may also be included in the reaction mixture for incorporation into the ceramic material or alloy.

## FOR THE PURPOSES OF INFORMATION ONLY

Codes used to identify States party to the PCT on the front pages of pamphlets publishing international applications under the PCT.

| AT | Austria                      | ES | Spain                        | MG  | Madagascar               |
|----|------------------------------|----|------------------------------|-----|--------------------------|
| ΑŬ | Australia                    | FT | Finland                      | ML  | Mali                     |
| BB | Barbados                     | FR | France                       | MR  | Mauritania               |
| BE | Belgium                      | GA | Gabon                        | MW  | Mahwi                    |
| BF | Burkina Famo                 | GB | United Kingdom               | NL  | Netberlands              |
| ₿G | Bulgaria                     | H  | Hungary                      | NO  | Norway                   |
| BJ | Benin                        | IT | italy                        | RO: | Romania                  |
| BR | Brazil                       | JP | Japan                        | SD  | Sudan                    |
| CA | Canada                       | KP | Democratic People's Republic | SE  | Sweden                   |
| CF | Central African Republic     |    | of Korea                     | SN  | Senegal                  |
| CG | Congo                        | KR | Republic of Korea            | SU  | Soviet Union             |
| CH | Switzerland                  | u  | Liechtenstein                | TD  | Chad                     |
| CM | Cameroon                     | LK | Sri Lanka                    | TG  | Toeo                     |
| DΕ | Germany, Federal Republic of | w  | Luxemboure                   | LE  | United States of America |
| DK | Denmark                      | MC | Monaco                       |     |                          |

- 1 -

5

10

15

20

## PROCESS FOR THE PRODUCTION OF METALS, ALLOYS AND CERAMIC MATERIALS

This invention relates to a process for the production of metals, alloys and ceramic materials. More specifically, the invention is concerned with the mechanically activated chemical reduction of reducible metal compound(s) to produce metals, alloys or ceramic 30 materials.

Most metallic elements occur in nature as oxides sulphides or phosphates in ore bodies. The refining process generally involves separation of pure oxides, 35 sulphides and/or phosphates from the ore, and one or more reduction processes to convert the oxide, sulphide and/or phosphate to pure metal.

While the reduction process is specific to the 40 particular element being refined, it usually involves either a chemical reaction, where the oxide, sulphide and/or phosphate is reduced by a second, more

electro-positive element, or an electrochemical reaction driven by an electrical potential. Chemical reduction processes frequently require high temperatures, with one or more of the reactants being in the gas or liquid phase, 5 so that sufficiently high reaction rates can be achieved.

In most conventional processes, pure metals are produced which are then mixed with other metals to form alloys using various melting and casting techniques. In 10 some instances, where the production of alloys from pure metals is technically difficult or costly, it is possible to design chemical reduction processes which start with an appropriate mixture of metal oxides. The oxide mixture is directly reduced in a single step to the desired alloy 15 composition by the addition of an appropriate reducing agent and high temperatures. Such processes include the reduction diffusion process and the co-reduction process used in the production of rare earth magnets. These processes use calcium as the reducing agent and involve 20 heating to temperatures of above 1000°C.

An alternative process to the production of alloys by melting their pure constituents is known as mechanical alloying. Mechanical alloying enables the production of 25 alloys from powders of the pure constituents without the need for melting or high temperatures. The mechanical alloying process may be carried out in a high energy ball mill. The milling action causes repeated fracture and cold welding of the powder particles during 30 ball-powder-ball and ball-powder-container collisions. The alloying process takes place as an inter-diffusion reaction across atomically clean surfaces joined by cold welding. Given sufficient time, the mechanical alloying process can produce a true alloy at the atomic level. It

has been shown that it is possible to prepare certain alloys by the mechanical alloying process which were otherwise impossible to prepare by conventional means. It has also been shown that mechanical alloying can be used to produce amorphous alloys, particularly when the elemental powders exhibit a large positive heat of reaction, as well as intermetallic compounds and dispersion hardened alloys.

The present invention is concerned with a new chemical reduction process termed "mechanically activated chemical reduction" for manufacturing metals or alloys from reducible metal compound(s). The mechanically activated chemical reduction process is essentially an 15 adapation of the mechanical alloying process. During the mechanically activated chemical reduction, chemical reduction reactions are caused to occur, as a consequence of the mechanical action, which results in the reduction of the metal compound(s) to the metal or alloy.

20

The mechanically activated chemical reduction process of the present invention also extends to the production of ceramic materials, that is, materials which contain one or more phases that are compounds of metals 25 and non-metals. Thus, the process is capable of producing products which range from pure metals and their alloys with other metals or metalloids through to ceramic materials, which may also include metals and/or metalloids in their composition.

30

According to the present invention there is provided a process for the production of a metal, alloy or ceramic material, characterised in that:

a mixture of at least one reducible metal compound and at least one reducing agent is subjected to mechanical activation to produce a metal or alloy product;

5

optionally a non-metal, or a compound which provides the non-metal, is included in the reaction mixture to produce a ceramic material product; and/or

- optionally at least one other metal or a metalloid is included in the reaction mixture for incorporation into the ceramic material or alloy product.
- Thus, in one aspect of the process, a reducible metal compound is subjected to mechanical activation in the presence of at least one reducing agent to produce a metal product.
- In another aspect, two or more reducible metal compounds may be used to produce a mixture of metals or an alloy product.

Alternatively or additionally a further metal and/or 25 metalloid may be included in the reaction mixture so that the further metal and/or metalloid is incorporated into the metal, metal mixture or alloy product.

In a still further embodiment, a non-metal, or 30 compound which provides the non-metal, may be included in the reaction mixture to produce a ceramic material.

Here again, a further metal and/or metalloid may be included the reaction mixture so that the further metal

and/or metalloid is incorporated into the ceramic material product.

In a particularly preferred embodiment, the
5 mechanical activation is produced by high energy ball
milling. The term "high energy milling" refers to a
condition which is developed in the ball mill when
sufficient mechanical energy is applied to the total
charge such that a substantial portion of the ball
10 elements are continuously and kinetically maintained in a
state of relative motion and that the energy imparted to
the balls is sufficient to cause fracture and welding of
powder particles during ball-powder-ball and
ball-powder-container collisions.

15

In the high energy ball mill, solid particles, such as, the metal compound(s), non-metal(s) or the compound(s) which provide the non-metal(s), and the reducing agent particles are repeatedly deformed,

20 fractured and rewelded. When particles are trapped between colliding balls, the force of the impact deforms and fractures particles, creating atomically clean new surfaces. When the clean surfaces come in contact, they weld together. Since such surfaces readily oxidize, the

25 milling operation is preferably conducted in an inert or reducing atmosphere.

The high energy ball mill may be of any suitable known type. For example, the mill may comprise a vertical 30 drum with a series of impellers inside it. A powerful motor rotates the impellers, which in turn agitate the steel balls in the drum. Such a machine can achieve grinding rates more than ten times higher than those typical of a conventional mill. A mill of this type,

commonly known as an "attritor", is described in U.S.
Patent No. 2,764,359 and in Perry's Chemical Engineer's
Handbook, 5th edition, 1973, at pages 8-29 to 8-30.
Alternatively, the high energy ball mill may be a gravity
5 dependent ball mill such as that described in U.S. Patent
No. 4,627,959.

It will be appreciated that the mechanical activation may be achieved by means other than high energy 10 ball milling. In this specification, the term "mechanical activation" includes any process which causes deformation, welding and fracture of the powder particles by mechanical means, and thus includes processes such as, cold rolling or extrusion.

15

For convenience, in the following description, relating to preferred aspects and features of the invention, reference will be made to mechanical activation by high energy ball milling. It will be appreciated, 20 however, that the invention is not limited to this technique and that other mechanical activation processes having the same effects can be substituted for ball milling.

The reducing agent may be solid, liquid or gaseous, and two or more reducing agents may be used if required. With solid reducing agents the reduction reaction occurs at or near the interfaces during the compaction and welding of the metal compound(s) and the reducing agent particles. This process continues until the metal, alloy or ceramic material is formed.

With liquid or gaseous reducing agents, the reaction occurs as a result of the contact of fresh metal compound

surfaces created by the ball/powder collisions in the high energy ball mill with the reducing atmosphere. The efficiency of the process will depend on the nature of the metal compound(s) being reduced and the processing

5 parameters used. The latter include collision energy, collision frequency, ball/powder mass ratio, ball mass, number of balls, milling time, temperature, atmosphere and lubricant. The addition of a lubricant or other process control agent may enhance the environment in which the

10 metal compounds are reduced. The lubricant or other process control agent modifies the rates of fracture and welding and may act as a thermal diluent, preventing combustion.

The processing parameters depend on the nature of the materials treated and the mechanical activation employed. By way of example, the following parameters for high energy ball milling are preferred.

20 Collision energy: 0.1 - 1.0J, more preferably

about 0.25J

Collision frequency: 1 - 200 Hz

25 Ball/powder mass ratio: 2:1 to 40:1, more preferably

10:1 to 30:1

Milling time: less than 72 hours, more

preferably less than 24 hours

30 Atmosphere: gaseous hydrogen or an inert gas, for example, argon or nitrogen with residual

oxygen and water contents less than 100 parts

per million

35 Lubricant: any inert liquid, for example, anhydrous

toluene

During high energy ball milling, the temperature in the mill will rise due to the heat generated by the collision processes. In addition, the exothermic nature 5 of the mechanical reduction reaction may cause an additional rise in temperature. In some cases, the reaction rate will be sufficiently high so that self-combustion of the constituents will result and melting of the powders may occur. This self-combustion 10 process is known as "self-propagating high temperature synthesis". The products formed during the self-combustion may be further reduced by subsequent milling.

The milling time required for combustion may be substantially shortened by stopping the mill after an initial period of milling, keeping the powder stationary for a fixed period of time and then recommencing the milling process. This procedure may also be used to cause combustion to occur in those reactions where there is no combustion during continuous milling.

The process of the invention may also be used to produce ultra-fine grain size particles of metals, alloys 25 or ceramic materials directly as a consequence of the mechanical activation. These ultra-fine particles may have a grain size of 1 micron or less.

The process is applicable to the reduction of a wide 30 range of metal compounds including oxides, sulphides, halides, hydrides, nitrides, carbides and/or phosphates. The only limitations are that there must be a negative free energy change associated with the reduction process. It is necessary that the particles of solid reaction

materials are fractured during the mechanical activation to expose fresh surfaces to the reducing agent. The fracturing may also occur as a result of the chemical reactions occurring in the system.

5

As described above, the reducing agent may be solid, liquid or gaseous. Candidate solid reducing agents include highly electronegative solids such as calcium, magnesium and sodium. Suitable liquid reducing agents 10 include lithium alkyls dissolved in hydrocarbons, alkali metals dissolved in liquid ammonia and sodium-potassium alloys. Examples of gaseous reducing agents include hydrogen, chlorine and carbon monoxide.

On completion of the mechanical activation, the reducing agent may be removed from the reaction product by standard chemical means. For example, where calcium metal is used as the reducing agent, the resulting calcium oxide may be hydrated by reacting it with water. The resultant calcium hydroxide may then be dissolved in a suitable solvent and removed by filtration. In some instances, it may not be necessary to remove the reducing elements on completion of the process. For example, the oxide particles formed during the reaction may then form 25 the basis of the hard phase in a dispersion hardened alloy.

It will be appreciated from the above description that the invention is not limited to the use of any particular metal compounds or reducing agents.

30 Furthermore, the material being reduced or the reducing agent(s) may be either solid, liquid or gas with the proviso that at least one of the materials is solid.

The term "alloy" as used herein refers to a metallic solid formed from an intimate combination of two or more metals and/or metalloids. The alloys which may be produced by the invention include those where the major 5 element is from the transition metal group or the lanthanide series (the rare earths) and further include all binary, tertiary and higher order alloys. Minor additions may include metalloids or non-metals such as boron or carbon, for example, in the production of rare 10 earth permanent magnet materials, such as, Nd<sub>16</sub>Fe<sub>26</sub>B<sub>8</sub>.

The alloys may be single phase solid solutions, stoichiometric compounds or consist of two or more phases where each phase may be a solid solution or stoichiometric compound. Examples of the metals and/or alloys which may be produced by the process include copper, zinc, iron, titanium, alpha or beta brass (CuZn), NiTi, SmCo<sub>5</sub> and Misch metal.

The term "ceramic material" as used herein refers to a material which contains one or more phases that are compounds of metals and non-metals. Ceramic materials comprise all engineering materials or products (or portions thereof) that are chemically inorganic, except 25 metals and alloys. The types of ceramic materials that may be produced by the process of the invention include ceramic borides, carbides, nitrides and oxides. For example, titanium boride and zirconium carbide may be produced by the following reactions:

30

$$TiCl_4 + 2Mg + 2B + TiB_2 + 2MgCl_2$$

 $ZrCl_4 + 3Mg + CO + ZrC + MgO + 2MgCl_2$ .

The process of the invention may also be used to produce ceramic material superconductors, for example as shown in the following reactions:

5 
$$1/2Y_2O_3 + 3CuO + 2Ba + YBa_2Cu_3O_{4.5}$$
  
 $1/2Y_2O_3 + 3 CaO + Ba + BaO_2 + YBa_2Cu_3O_{6.5}$   
 $Y + 2BaO_2 + 3CuO + YBa_2Cu_3O_7$ .

One advantage of the above reactions is that the 10 oxygen content of the superconductor is fixed by the stoichiometry rather than by thermal treatment.

The mechanically activated chemical reduction process described above additionally possess a number of advantages over conventional processing:

 The process allows the direct formation of substantially pure metals from reducible metal compounds, without the use of high temperatures.

20

25

- The process allows the direct formation of crystalline or amorphous alloys from reducible metal compounds without first having to process the compounds into pure metals and then combine the pure metals to form the alloys.
- 3. The process allows the direct formation of powder products, without having to first manufacture the bulk metal, alloy or ceramic material and then convert it to a powder form.
- 4. The process allows the direct formation of ultra-fine grain size particles of metals, alloys or ceramic material without having to first produce the

metal, alloy or ceramic material and then generate ultra-fine grain size particles.

Advantages (1) to (4) are important in the case of 5 reactive elements and alloys, such as the rare earths, which are difficult to produce using conventional high temperature (melt/cast or powder metallurgy) technologies. The resulting product should be suitable for a wide range of powder metallurgical applications.

10

The invention is further described in and illustrated by the following examples. These examples are not to be construed as limiting the invention in any way.

## 15 Example 1

Copper oxide and calcium were milled together using toluene as a lubricant in an inert atmosphere (N<sub>2</sub> gas) using a SPEX Model 8000 mixer/mill, hardened steel vial 20 and 3 tungsten carbide balls. The total mass of the balls was approximately 24 grams and the ball to powder mass ratio was approximately 3:1. Equal atomic masses of copper (as copper oxide) and calcium, together with an additional 10% of calcium were milled for up to 24 hours. 25 Approximately 6ml of toluene was used as the lubricant. Following milling the products of the reaction were identified by X-ray diffraction. The milling was found to cause the reaction:

30 CuO + Ca + Cu + CaO

to occur progressively as a function of time. After 24 hours milling the reaction was complete.

At the completion of milling, the calcium oxide and the unreacted calcium were removed using a standard technique which involved hydrating the CaO by reacting 5 with water. The resulting Ca(OH)<sub>2</sub> was then dissolved in dilute mineral acid and removed by filtration.

## Example 2

10 Copper oxide and calcium were milled together as detailed in Example 1, with the exception that no lubricant was added to the powders prior to milling and the steel balls were substituted for tungsten carbide. The powders were "dry" milled for various times up to 24 15 hours. After approximately 10 minutes of milling sufficient heat was generated by the exothermic heat of reaction of the reduction process, to cause spontaneous combustion and melting of the powders. Examination of the resulting products of the combustion process showed the 20 presence of Cu, CuO, Ca, CaO, CaCu<sub>5</sub>, Cu<sub>2</sub>O and Cu<sub>2</sub>CaO<sub>3</sub>. After milling for a further 24 hours, mechanical reduction and alloying occurred such that the final phases present were CaO and Cu.

## 25 Example 3

Copper oxide and nickel were milled together as in Example 2. Milling caused the reduction reaction:

30 CuO + Ni + Cu + NiO

to occur progressively such that after 24 hours milling the reaction was complete. No evidence of self-combustion as in Example 2 was observed.

## Example 4

Equal atomic masses of Zn (as ZnO) and Cu (as CuO) 5 were dry milled with 10% excess calcium as per Examples 2 and 3. In this experiment the steel vial was cooled to 0°C and argon gas was used as the inert atmosphere. The milling time was 24 hours. At the completion of milling, the products consisted of the β' CuZn intermetallic phase 10 and CaO. The relevant reaction is:

 $CuO + ZnO + 2Ca + 2CaO + CuZn (\beta' brass)$ 

## Example 5

15

Equal atomic masses of titanium (as liquid titanium tetrachloride) and magnesium, together with an additional 15% magnesium were milled as in Example 1 using eight stainless steel balls of total mass 86 grams. The milling 20 caused the reaction:

$$TiCl_4 + 2Mg + Ti + 2MgCl_2$$

to occur progressively as a function of time. After 16
25 hours milling, the reaction was complete. At the
completion of milling one of the following procedures was
used to remove the MgCl<sub>2</sub> and unreacted Mg from the Ti.

In procedure 1, the milled powder was washed in a 30 solution of 10% HCl in water to dissolve the MgCl<sub>2</sub> and Mg, followed by washing in distilled water and filtration. With procedure 2, the MgCl<sub>2</sub> and Mg were removed by vacuum distillation for 24 hours at 900°C under a vacuum of 10<sup>-5</sup> torr. Procedures 1 and 2 resulted in average powder sizes 35 of approximately 0.2 and 2µm, respectively.

## Example 6

Titanium tetrachloride and magnesium were milled 5 together as described in Example 5, except that the milling was carried out at a temperature of ~55°C by cooling the vial. At ~55°C titanium tetrachloride is a solid (m.p. = ~24°C) and milling involved a solid state reaction. After 3 hours milling, the reaction was 10 complete.

## Example 7

Appropriate amounts of TiCl<sub>4</sub>, VCl<sub>3</sub> and AlCl<sub>3</sub> to form 15 the alloy Ti-6%V-4%Al were milled with 15% excess magnesium. The milling was carried out as described in Example 5 with the alloy powder being formed after 18 hours.

## 20 Example 8

Equal atomic masses of zinc (as ZnO) and titanium, together with an excess 10% titanium were dry milled as described in Example 1. X-ray diffraction analysis showed 25 that the reaction:

$$2ZnO + Ti + 2Zn + TiO_2$$

had initiated after approximately 5 hours and was 30 essentially complete after 49 hours. A combustion reaction did not occur.

In a separate series of tests the samples were milled for 5.5 hours. The mill was turned off for periods

of time between 2 and 13 hours. In the sample held for 13 hours, combustion occurred 2 seconds after milling was restarted. The time required for combustion increased with decreasing holding time, such that for a sample held 5 for 6 hours, combustion occurred 73 seconds after the mill was restarted. Combustion was not observed in a sample held stationary for 2 hours. The time required for combustion after holding for 13 hours was found to decrease with an increase in the initial milling time; 10 such that in a sample milled for 6 hours, combustion occurred after 1 second; after 5 hours, combustion occurred after 3 seconds while no combustion occurred in the sample milled for 4.5 hours.

## 15 Example 9

The following reactions were carried out by milling the indicated reactants together as in Example 1.

Approximately 8 grams of powders were used in all tests,
20 including a 10% stoichiometric excess of the reducing agent. Milling times ranged from a few seconds to 48 hours.

 $3CuO + 2A1 + 3Cu + Al_{2}O_{3}$  25 CuO + Mg + Cu + MgO  $2CuO + Ti + 2Cu + TiO_{2}$  CdO + Ca + Cd + CaO  $Fe_{2}O_{3} + 3Ca + 2Fe + 3CaO$   $5Ti + 2V_{2}O_{5} + 4V + 5TiO_{2}$  30 ZnO + Ca + Zn + CaO  $4CuO + 3Fe + 4Cu + Fe_{3}O_{4}$ 

## Example 10

Appropriate masses of Y<sub>2</sub>O<sub>3</sub>, Ba and CuO to give the overall composition YBa<sub>2</sub>Cu<sub>3</sub>O<sub>4.5</sub> were milled together as 5 described in Example 2. After approximately 15 minutes of milling the reaction:

$$1/2Y_2O_3 + 2Ba + 3CuO + YBa_2Cu_3O_{4.5}$$

10 occurred by a combustion reaction.

## Example 11

Appropriate masses of Y, BaO<sub>2</sub> and CuO to give the 15 overall composition YBa<sub>2</sub>Cu<sub>3</sub>O<sub>7</sub> were milled together as described in Example 2. After approximately 14 minutes of milling the reaction:

$$Y + 2BaO_2 + 3CuO + YBa_2Cu_3O_7$$

20

occurred by a combustion reaction.

## CLAIMS:

1. A process for the production of a metal, alloy or ceramic material, characterised in that:

5

a mixture of at least one reducible metal compound and at least one reducing agent is subjected to mechanical activation to produce a metal or alloy product;

10

optionally a non-metal, or a compound which provides the non-metal, is included in the reaction mixture to produce a ceramic material product; and/or

- optionally at least one other metal or a metalloid is included in the reaction mixture for incorporation into the ceramic material or alloy product.
- 20 2. A process as claimed in Claim 1, characterised in that a reducible metal compound is subjected to mechanical activation in the presence of at least one reducing agent to produce a metal product.
- 25 3. A process as claimed in Claim 1, characterised in that two or more reducible metal compounds are subjected to mechanical activation in the presence of at least one reducing agent used to produce a mixture of metals or an alloy product.

- 4. A process as claimed in Claim 2 or Claim 3, characterised in that a further metal and/or a metalloid is included in the reaction mixture so that the further metal and/or metalloid is incorporated into the metal,
- 35 metal mixture or alloy product.

- A process as claimed in Claim 1, characterised in that at least one reducible metal compound is subjected to mechanical activation in the presence of at least one
   reducing agent and a non-metal, or compound which provides the non-metal, to produce a ceramic material product.
- 6. A process as claimed in Claim 5, characterised in that a further metal and/or metalloid is included in the 10 reaction mixture so that the further metal and/or metalloid is incorporated into the ceramic material product.
- 7. A process as claimed in any one of the preceding 15 claims, characterised in that the reaction mixture is mechanically activated by high energy ball milling.
- 8. A process as claimed in any one of the preceding claims, characterised in that the mechanical activation is 20 conducted in an inert or reducing atmosphere.
  - 9. A process as claimed in any one of the preceding claims, characterised in that a lubricant is added to the reaction mixture.

- 10. A process as claimed in any one of the preceding claims, characterised in that the mechanical activation is carried out intermittently.
- 30 ll. A process as claimed in any one of the preceding claims, characterised in that the reducible metal compound is selected from metal oxides, sulphides, halides, hydrides, nitrides, carbides and/or phosphates.

- 12. A process as claimed in any one of the preceding claims, characterised in that the reducing agent is a solid selected from calcium, magnesium and sodium.
- 5 13. A process as claimed in any one of Claims 1 to 11 characterised in that the reducing agent is a liquid selected from lithium alkyls dissolved in hydrocarbons, alkali metals dissolved in liquid ammonia and a sodium-potassium alloy.

- 14. A process as claimed in any one of Claims 1 to 11 characterised in that the reducing agent is a gas selected from hydrogen, chlorine and carbon monoxide.
- 15 15. A process as claimed in any one of the preceding claims characterised in that the metal, alloy or ceramic material produced by the process has ultra-fine grain size particles.
- 20 16. A process as claimed in any one of Claims 1 or 5 to 15 characterised in that the ceramic material product is a ceramic boride, carbide, nitride or oxide.
- 17. A process as claimed in any one of Claims 1 or 5 to 25 16 characterised in that the ceramic material product is a superconductor.

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No. PCT/AU 89/00550

| i  | ASSIFICATION OF SUBJECT MATTER (if several c   |   |   |  |  |
|--|--|---|---|--|--|
| Accordi  | ng to International Patent Classification (I   | PC) or to both National Cla   | ssification and IPC                       |  |  |
| Int. Cl  | .4 C22B 5/00, 5/04, 5/12; C22C 1/04, 1/10;   | C04B 35/00  |   |  |  |
| II. FI   | FLDS SEARCHED  |   |   |  |  |
|  | Minia  | num Documentation Searched  | 7   |  |  |
| Classifi   | cation System   Classifica   | tion Symbols  |   |  |  |
| IPC  | C22B 5/00, 5/04, 5/12: C2  | 22C 1/04, 1/10; C04B 35/00  |   |  |  |
|  | Documentation Searched other than<br>to the Extent that such Documents are Inc   |   | ed 8                                      |  |  |
| AU :   | as above   |   |   |  |  |
| '  |  |   |   |  |  |
|  |  |   |   |  |  |
|  | LIMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT 9  |   |   |  |  |
| Category*  | Citation of Document, with indication of the relevant passage  |   | Relevant to                               |  |  |
| A  | GB,A, 626653 (REGIE NATIONALE DES USINES R<br>  (19.07.49)   | ENAULT) 19 July 1949  | (1 - 17)<br>                              |  |  |
| A  | FR.A. 856598 (GEUTSCHE GOLD-UND SILBER SCH<br>  (18.06.40)   | EIDEANSTALT) 18 June 1940   | !<br>  (1 - 17)<br>                       |  |  |
| Α  | FR,A, 1100993 (MEDVEDIEFF) 27 September 19:  | 55 (27.09.55)   | (1 – 17)                                  |  |  |
| A  | US,A, 4668282 (GILMAN et al) 26 May 1987 (2  | (1 - 17)  |   |  |  |
|  | WO,A, 89/10194 (SCIENTIFIC GENERICS LTD) 2<br>(02.11.89)   | November 1989   | (1 - 17)                                  |  |  |
|  |  | (Continued)   |   |  |  |
| "A" docu   | ment defining the general state of the which is not considered to be of icular relevance   | later document published international filing date and not in conflict with cited to understand the punderlying the invention | or priority date  <br>the application but |  |  |
| afte<br>"L" docu<br>clai<br>publ   | ier document but published on or "X" r the international filing date ment which may throw doubts on priority m(s) or which is cited to establish the ication date of another citation or "Y" | claimed invention cannot in<br>or cannot be considered to<br>inventive step   | pe considered novel  <br>o involve an     |  |  |
| *O* docu   | r special reason (as specified)<br>ment referring to an oral disclosure,<br>exhibition or other recor  | claimed invention cannot be involve an inventive step   | when the document                         |  |  |
| use, exhibition or other means  "P" document published prior to the documents, such combination being obvious to international filing date but later than a person skilled in the art.  the priority date claimed  "2" document member of the same patent family |  |   |   |  |  |
| IV. CERT   | FICATION   |   | <del></del> j                             |  |  |
|  | Actual Completion of the   | Date of Mailing of this   | International                             |  |  |
| April 199  | nal Search<br>0 (06.04.90)   | 18 April 1990   | i   |  |  |
|  | al Searching Authority   | Signature of Authorized   |   |  |  |
| ıstralian  | Patent Office  | I B. BOURKE D   |   |  |  |

| A | DERWENT ABSTRACT ACCESSION NO. 87-248251/35, Class L02, SU,A, 1281550 (VNITENERGOTSVEIMET) 7 January 1987 (07.01.87)    | (1 - 17) |
|---|---|----------|
| A | DERWENT ABSTRACT ACCESSION NO. 87-190393/27, Class P53, SU,A, 1169263 (AS SIRE MINERAL ORE) 23 November 1986 (23.11.86) | (1 - 17) |
| A | DE,A, 1261326 (DRING. HEIMUT v. ZEPPELIN) 15 February 1968 (15.02.68)   | (1 - 17) |
|   |   |          |
|   |   |          |

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

- 1.[] Claim numbers ..., because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
- 2.[] Claim numbers ..., because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
- 3.[] Claim numbers ..., because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of PCT Rule 6.4 (a):

## VI. [] OBSERVATIONS WHERE UNITY OF INVENTION IS LACKING 2

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application as follows:

- [ ] As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international | search report covers all searchable claims of the international application.
- [ ] As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims of the international application for which fees were paid, specifically claims:
- 3. [] No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claim numbers:
- 4. [] As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, the International Searching Authority did not invite payment of any additional fee.

Remark on Protest

- [ ] The additional search fees were accompanied by applicant's protest.
  - No protest accompanied the payment of additional search fees.

## ANNEX TO THE INTERNATIONAL SEARCH REPORT ON INTERNATIONAL APPLICATION NO. PCT/AU 89/00550

This Annex lists the known "A" publication level patent family members relating to the patent documents cited in the above-mentioned international search report. The Australian Patent Office is in no way liable for these particulars which are merely given for the purpose of information.

|    | ent Document<br>ed in Search<br>Report | Patent Family Members |                             |                |                                |          |                   |  |
|----|--|-----------------------|-----------------------------|----------------|--------------------------------|----------|-------------------|--|
| US | 4668282                                | AU<br>EP<br>PT        | 66601/86<br>229499<br>83942 | er<br>Jp<br>Za | 8700011<br>62146202<br>8609425 | DK<br>NO | 6065/86<br>865063 |  |

END OF ANNEX